

SHIPCHAIN

インテリジェント、分散、安全

白書

発行日 2017年12月13日

V1.8

目次

1. はじめに

- 要旨
- 概要
- 現在の輸送システム
- 課題
- 当社のビジョン

2. エコシステム

- テクノロジー
- 運送トークン
- ユーザーストーリー例

3. ビジネスプラン

- チーム
- パートナー
- 資金調達および予算
- リベニューモデル
- ロードマップ
- 将来の開発



要旨

ロジスティクス業界がいかに巨大か考えてみてください。歴史を紐解いてみると、車輪こそが現代文明の礎です。車輪により輸送が可能となり、輸送により品物を計画的に移動させるられるようになりました。農場から市場まで、そして市場から食卓まで、大量の製品を一気に移動させることは、他にはない、過去10,000年間における最も重要な適応でした。

次に、トレード(取引)が二番目に古くて重要な軸です。長距離の取引から、わたしたちの経済は構築され、現代文明の繁栄が可能となりました。最も古い硬貨ベースの通貨は、両手で運べる量よりも高い代金、または物理的に近くで手に入らない商品を代替するとみなされるため、通貨自体がロジスティクスを必要としているのです。取引とロジスティクスは共に、人類の業績の根幹をなしています。

荷馬車、船舶、エンジン、飛行機の出現によって革命がもたらされたにも関わらず、この輸送業界全体は、過去一世紀にわたって適応と進化が最も遅い市場のひとつでした。情報化時代は、この星の主な労働力をほぼすべて崩壊させてきました。グローバル化は新しい取引ルートを開拓し、テクノロジーはわたしたちの買い物や消費の方法を変え、そして自然に輸送に対する需要は空前の高まりを見せています。ブローカーがいまだに紙の記録、手書きの目録、口頭の連絡といった過去の遺産に頼って、ある地点からある地点へ貨物を運んでいるのを見て、輸送顧客の多くがショックを受けて落胆しても不思議ではありません。いまこそ、貨物の取り扱い方法において革命をおこす時なのです。

ブロックチェーン技術は、わたしたちがひとつの社会としてお互いに交流している方法に革新をおこすことができるため、しばしば「破壊的」と称されます。元帳の配信は、メールが郵便箱を破壊したように、古代のビジネスモデルにとって破壊的な存在です。ブロックチェーンは正しく使えば、たとえ中間業者やブローカーがこの革命に抵抗しようとしたとしても、資産取引に関する記録管理プロセスのデジタル化を促進します。ブロックチェーンにより、世界全体で、さらに世界を超えて、あらゆる国でより良い商品輸送が実現できます。この飛躍を可能にするために、わたしたちは ShipChainを始動しています。

概要

品物の移動は、世界中の人々の日常生活に驚異的な規模で衝撃を与えました。さらなる展望として、いくつかの状況をここに記します。

- この市場の世界的な市場価値は、2015年は8.1兆ドル、また2023年までに15.5兆ドルの成長が見込まれており⁽¹⁾、地球上の最も巨大な業界のひとつになります。
- 2015年の貨物輸送量は550億トンであり、2024年までに920億トンに成長すると予想されています。
- 米国では、2015年の運送およびロジスティクスにおける消費が計1.48兆ドルにのぼり、国のGDPの10%近くになっています⁽²⁾。

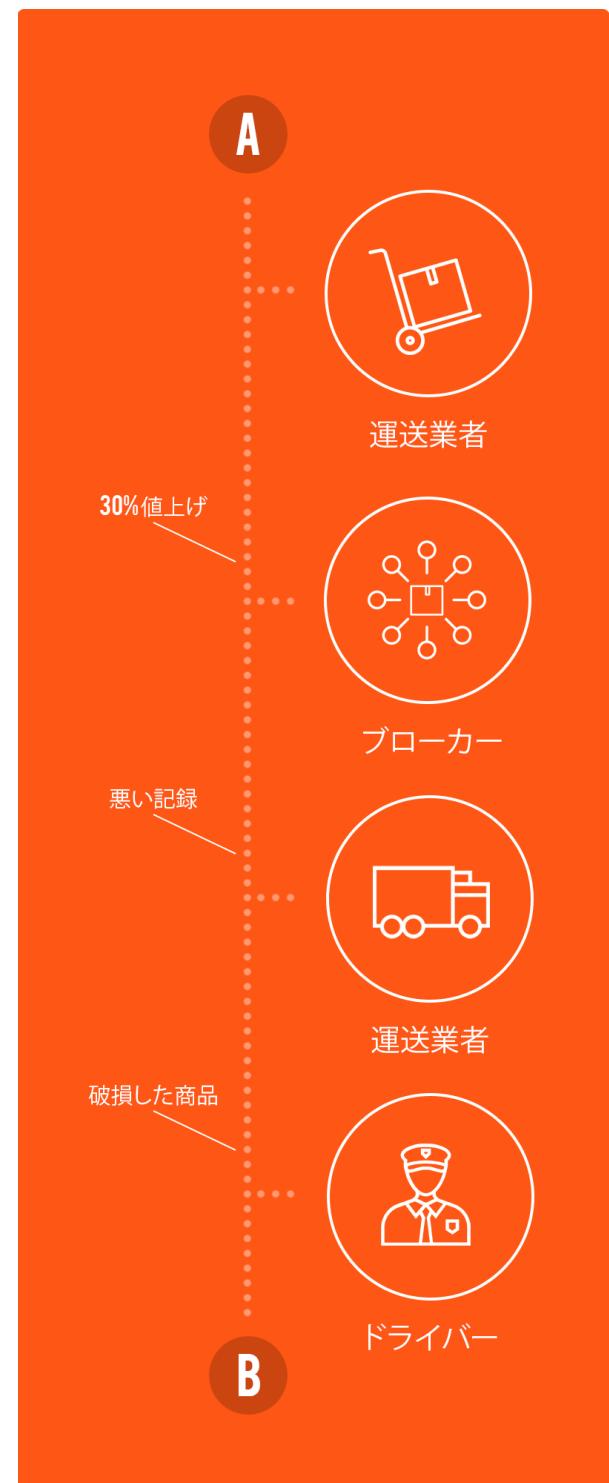
残念ながら、サプライチェーンには大きなボトルネックがあります。一元的な通信プラットフォームの欠如により、様々なプレーヤーによる効率的な取引が妨げられています。陸上輸送プロバイダー、キャリア、政府、通関業者、および運送業者の多くが、品物を追跡するにあたり時代遅れな手法を用いています。KPMGによれば、グロー

バルメーカーの40%で、自社の供給拠点において情報と材料の可視化が十分ではありません⁽³⁾。中には、紙の元帳を使って製品を追跡している企業もあります。企業の製品またはサービスの価値の65%以上がサプライヤーとサプライチェーンからもたらされることを考えれば⁽⁴⁾、旧式の非常に非効率なシステムを用いることは、時間、リソース、お金に巨額の無駄を生み出すことになります。

しかし、貨物量の増加に伴い、顧客の期待値も高まっています。法人および個人の顧客の両方が、今までよりもフレキシブルで、透明性が高く、低価格で、スピーディーな輸送を期待しています。荷主は、フルタイムの経験豊富なスタッフによるチームを組まないかぎり、予約、追跡、規制遵守が複雑に入り組んでいる業務すべてを取り扱うのは困難であることに気づいています。これこそが、小口の荷主を不利な立場におき、大口の荷主を非常に非効率にさせているのです。



現在の輸送システム



貨物運送のプロセスは、航空、海上、鉄道、トラックを含む多くの経路で進行しています。この4つの巨大な存在が、その輸送が利用する経路に関わらず、輸送のライフサイクルを構成しています。

荷主はロジスティクスサービスの顧客であり、貨物を持ち、その輸送を必要としている関係者でもあります。

- 複数のドライバーの手配を希望しません
- ロジスティクスで頭を悩ませたくありません
- 予想どおりの価格を求めます
- 運賃の説明責任を求めます

ブローカーは、キャリアを手配して、マルチモーダル輸送の注文をまとめます

- この業界で門番としての役割を果たします
- 評判の良いキャリアの組合せを選びます
- 荷主から支払いを受け取り、品物に保険をかけます
- 基本的な追跡サービスを提供することが多いです
- 高い仲介手数料をとります

キャリアは、貨物輸送サービスを提供します

- キャリアは、鉄道、航空、海上、トラック、またはそれ以外です
- キャリアの多くが、全輸送工程の一部しか取り扱いません
- 通常、経由する輸送には複数のキャリアが関わります
- 通常、輸送用車両隊を自社で所有しています
- しばしば透明性と記録が不十分です

ドライバーは、車両隊における単一車両の操作員です

- ドライバーの一部は、キャリアの役割も果たす「オーナー・オペレーター」です
- 説明責任の移譲が欠けることがあります
- ドライバーの追跡は困難です
- ガソリン節約の意識がありません
- 品物を紛失、破損することがあります

課題

1.低品質な追跡エンドユーザーにとって、輸送状況の最新情報の規則性と信頼性は、輸送体験の品質のうち認識することのできる最重要ファクターです。小包の配送が遅れても、定期的に情報が更新されていれば、顧客が販売業者にクレームをつけたり、支払い拒否したりする可能性は低いからです。しかし、輸送業界はこれを続けてきました。複数のキャリアにまたがる追跡は非常に骨が折れる作業であり、追跡サービスの提供は輸送モードによって異なります。追跡における課題は、キャリア間の混乱、引き渡しの失敗、配送の失敗、さらには貨物の紛失まで招きます。経済的にいえば、これは災害です。効率性のロス、燃料と時間のムダ、製品の紛失は、合わせて輸送業界に年間数十億ドルのコストを発生させ、そのコストはブローカーが負担することはほとんどなく、最終的には荷主にまわってくるのです。

2.透明性の欠如低品質な追跡は、透明性における有害なギャップの原因でもあり、そういったギャップにより引き起こされた結果でもあります。追跡の問題は、システムや物品輸送業務固有の問題である一方で、透明性の欠如は、データ取り扱いにおける不適切な習慣が主な原因です（ひどい場合は正確なデータを共有しようとしない関係者が原因です）。しばしば、情報が断片的であったり、不確定であったり、あるいは手配内容の独占権を守るために、ブローカーは荷主の貨物を運んでいるキャリアやドライバーが誰であるかを荷主に正確に伝えることができないか、伝えようとしません。

3.説明責任の欠如米国連邦捜査局(FBI)は、貨物盗難の年間損失額が2016年には300億米ドルを超えて増加しており、平均盗難価額は190,000ドルであると見積もっています⁽⁵⁾。貨物の盗難は、この業界における料金を約20%引き上げており、輸送業界の全顧客、つまり地球上のほぼ全

員にマイナスの影響を与えています。追跡と透明性の不十分さが組み合わさり、説明責任の欠如につながっています。ブローカーが、誰がどの貨物を動かしているのかという情報を隠していたり、キャリア間の分裂によって、ある時刻に貨物が実際どこにあるのかということについて分からなくなるため、荷主は貨物に対して誰が責任を負うのかを知るすべがないことがよくあります。両者とも船からトラックへ移されなかつた貨物の責任を負いたがらないため、引き渡しは、輸送における最も大きなミス発生源のひとつです。

4.仲介手数料上記の問題はすべて、この業界の門番としての役割を果たし、程度の低い透明性と追跡を推し進める、ブローカーと運送業者に主に責任があります。にもかかわらず、貨物を管理・輸送しやすくしていると主張して、相当な割増料金(30~50%のこともあります)を特に請求してきます。実際には、これは高い維持費であり、輸送コストを上げて、キャリアへの支払いを減らしているのです。

5.調整不良のインセンティブ上記の問題は、調整不良のインセンティブの問題であると簡潔に要約することができます。貨物の紛失や破損の場合に否認できるように、キャリアが程度の低い追跡を提供するのは当然なのです。ブローカーにとっては、排他的な関係性を守り、非難の矛先を変えられるようにしておく必要があるため、貨物の場所や取扱業者を正直に明かすことに対し前向きではありません。ドライバーは、品物を破損するリスクのある不安全な方法で運ぼうとします。全員が、次の業者に対する「不誠実さ」や、法律や安全規則を破る「不正行為」から利益を得ているのです。そのため、荷主と顧客は、より良い解決策を探そうとしています。

当社のビジョン

ShipChain は、今日のロジスティクス業界が直面している最大の問題を解決することをミッションに設立されました。当社のソリューションは独自技術を必要としますが、ビジョンは極めてシンプルです。あるシステムが、工場、畠、農場を離れるその瞬間から最終製品が顧客の玄関に届くまで、サプライチェーン全体において完全に統合されており、トラストレスで透明性の高いブロックチェーン・コントラクトに加わっているのを想像してみてください。これこそが ShipChain、輸送の未来です。

追跡および透明性

当社は、Ethereumブロックチェーンにおける貨物追跡を統合し、自社のShipChainサイドチェーンを用いて各スマートコントラクトにまたがる個別の暗号化された地理的ウェイポイントを追跡する予定です。このシステムがあれば、各ウェイポイントの内容が暗号化され、関係者のみが解釈のためにアクセスできるようになります。これにより、荷主にとってはサプライチェーン上の可視化が進み、キャリアにとってはコミュニケーションが容易になり、コミュニケーションの遅れや誤解を減らすことができます。貨物、ウェイポイント、および基本的な承諾情報は、サイドチェーン内に記録され、公認されるようになります。配達や確認があり次第、コントラクトは完了して、メインのブロックチェーンに記録され、支払いのエスクローが発行されます。



近々米国運輸省から発表される電子ログ装置(Electronic Log Device, ELD)の指令⁽⁶⁾に伴い、ShipChainは最も人気のあるELD開発企業と直接統合すべく共に取り組み、トラック＆トレース技術の完成という、当社の最初の目標に向かって前進します。こうした提供者との仕事の最初のステップにより、当社は、米国拠点のトラック輸送会社の最大ネットワークに迅速に統合できるようになります。これにより、個別の運送会社(あるいは個別のオーナー・オペレーターのトラック)に接続しなければならないという難し

い要件も不要な、貨物の移動に関する全ネットワークが当社プラットフォームに与えられます。同様に、米国の大手鉄道業者、グローバル海上運送業者、大手航空会社とひとつずつ統合していき、当社のマルチモーダル対応ブロックチェーン型追跡システムと連結し、このシステムを作り上げていくチャンスがあります。各キャリアの社内追跡は、社内確認がブロックチェーンに食われていく、統一化の最初のステップになります。個別のパレットや木箱は、積載されているコンテナの住所と結び付けられ、コンテナ全体として追跡されることになります。時間の経過とともに、ビジネス開発は、こうしたキャリアの基本的な社内追跡を ShipChain システムに置き換えてサポートし、すべてのマルチモーダル輸送パートナーにおける高いレベルの可視化を可能にします。

分散化されたプローカー業

現行システムでは、荷主からキャリアへの貨物の処理を容易にするために、貨物プローカーが存在していますが、彼らは通常アセットライト企業であり、売上にフォーカスしています。プローカーは貨物を見つけると、価格を引き上げてキャリアに売るため、これにより輸送コストが増えキャリアとその乗組員の利益が減っています。ShipChain ブロックチェーンは、キャリアが貨物を見つけて、距離、交通状況、天候条件、燃料使用量などの要素に基づいたマルチモーダル輸送のために、チームのルートを賢く定めることができるようにすることで、プローカーに対するニーズに取って代わります。この貨物システムは、集荷され次第スマートコントラクトを生成し、追跡と貨物セキュリティ監視のためにメインのブロックチェーンとサイドチェーンを使いながら、発行の条件成就の時まで第三者保管で支払いを保留します。

資産のセキュリティ

地理的データを暗号化するためにブロックチェーン技術を運送業界に展開することは、貨物の可視性を向上させ、これにより盗難が劇的に減ります。バーコードの使用、またはハードウェアのRFID統合により、資産は自動的に電子ログが報告されるたびに実証され、セキュリティが向上し、すべての関係者を安心させることができます。許認可、不变性、および暗号化は、ブロックチェーン技術に固有のメリットであり、重要な輸送データに対してアクセス、チェック、追加をする個人を選ぶことができますが、誰も存在するデータを変更したり、削除したりすることはできません。プロセスのあらゆる段階に説明責任を持ちこむことで、キャリア、プローカー、荷主の間で行われる責任のたらい回しが軽減します。

トラストレスのインセンティブ

ウェイポイント情報とある輸送に属する貨物のデータをコード化、暗号化することにより、品物が実際に特定の輸送に載せられたかを公正に評価するために、電子条件付捺印証書を使用できるようになります。品物の所在に関する説明の矛盾が排除され、起こったことについて特定の業者のストーリーを信用することなくシステムは稼働するため、システムへの参加で個別のプレーヤーが報われることになります。プラットフォームの将来のバージョンでは、速度制限を守り、安全を心掛け、エコな燃料経済の習慣を守るドライバーに報いる計画です。

一元管理

公正および安全な物品輸送のブロックチェーン連合の実装につづいて、ShipChain はスマートコントラクトを活用するための一元管理プラットフォームを構築し、輸送業界全体に近代的で有用なサービスを提供します。ShipChainは、開かれたエコシステムの構築に専念しており、ShipChain Webは最初のアプリケーションになりますが、当社のスマートコントラクトは数千の他のプラットフォームが大なり小なりの輸送課題を解決するために自由に構築できるような積み木状になります。分権化されたプローカー

一業は、荷主とキャリアをつなぐ、開かれた市場になります。また、ShipChainは輸送予約のための最初のアプリを提供し、荷主がログインして、コスト、積替え時間、中身に応じて提案されるルートと輸送手段を用いて、「A 地点」から「B 地点」までの注文ができるようにします。

SHIP CHAIN

Search

5 QUOTES | 2 AT ORIGIN | 10 IN TRANSIT | 3 AT DESTINATION | 1 EXCEPTIONS | 759 COMPLETED

DASHBOARD | SHIPMENTS | QUOTES | BOOKINGS | PRODUCTS | RATES | NETWORK | BILLING | REPORTS | HELP | REWARDS

COL-INT TECH
ARRIVED SEPT 28, 2017
EST DEPARTURE OCT 1, 2017
CUSTOMS HOLD

SHPCN-9981
COL-INT TECH
Cartagena, Colombia-> Bamako, Mali

STATUS: Customs Hold at Arrival Port

COMMERCIAL INVOICE AMOUNT
\$62,123.45

TOTAL FREIGHT SPEND
\$7,987.10

TOTAL CUSTOMS SPEND
\$1,321.67

VIEW FULL DETAILS

Booking Confirmed SEPT 08, 2017

Arrived at Origin Port SEPT 12, 2017

On Customs Hold TODAY

COL-INT TECH Factory
Pick up: Sept 11, 2017
Drop Off: Sept 12, 2017

Regional Port of Cartagena
Departure: Sept 13, 2017

Port of Dakar, Senegal
Arrived: Sept 28, 2017
Customs Hold: Sept 29, 2017
Est. Departure: Oct 1, 2017

はじめに

エコシステム

プラン

テクノロジー

コントラクトおよびサイドチェーン

ShipChainコントラクトとは、配信台帳上で輸送条件付捺印証書を巧みに組み立てるために、誰でもコピー、使用ができる Ethereum EVMスマートコントラクトです。全体的な輸送完了は、メインの Ethereum ブロックチェーンに保管され、低コストを維持するために、個別の追跡ウェイポイントと貨物データは、ShipChain Protocol (Ethereum ソフトウェアのフォーク) 上で稼働する付随サイドチェーンに保管、検証されます。たとえば、ShipChain Foundationは、「ShipChain Prime」と呼ばれるものを実行、維持します。大手のパートナーは、ShipChain Foundationからのヘルプ付きで(または無しで)、自社のShipChain Protocolサイドチェーンを動かすことができます。

輸送注文が入ると、スマートコントラクトに着手します。このコントラクトには、出発地住所、最終配達地、利用キャリア、輸送するアイテム数(可能であればアイテムごとの住所が分かるほどの情報粒度が好み)、重量、寸法、数量、HSコード、中間データなど、貨物の配達情報に関するハッシュ値署名が含まれます。こうした値の有効なコピーを持っている人は誰でも、メインの Ethereum ブロックチェーン上で署名を検証し、コントラクトの効力をアサートすることができます。データ自体は、より具体的な一地点ごとの区分のパッケージ追跡のために、必要に応じて暗号化し、サイドチェーンに保管することができます。結果として、実質的には、より詳細な船荷証券(B/L)を提供していることになります。

コントラクトは、検証とウェイポイントが途中でブロックチェーンに記録されながら、配達で完了します。すべてのウェイポイントの検証が追認されると、コントラクトが履行されます(また、各コントラクトは、紛争をどのように解決するか、第三者による仲裁も含めて、条項として明記することができます)。全貨物検証システムは、追跡システムと並んだ位置にあります。キャリアパートナーは、ShipChain追跡システムからデータを引き出し、様々な用途のために自社のシステムやウェブサイトに掲載することができ、社内のP.R.O.番号または複数の追跡番号を不要にする、一元追跡システムを作ることができます。

ShipChainウェブ

分権されたブローカーシステムは、荷主とキャリアをつなげる開いた市場で主に構成されます。ShipChainでは、ブロックチェーン市場へのオープンアクセスが可能になるだけでなく、これに基づいたサービスの最初のプラットフォームも構築します。それはShipChain Web Platformといい、多くのキャリアと輸送モードにまたがる貨物運送の予約と管理のための中央集権システムです。

たとえば、荷主が中国から米国へ輸送するコンテナ5つ分の靴を持っている場合、このシステムは、貨物のサイズと種類に基づいて、海上キャリア、鉄道キャリア、および最後のトラックキャリアがコストとスピードの面で最適であることを識別します。そこで荷主は、各輸送手段のキャパシティを見て、自分のルートを予約し、予想配達時間を確認し、ブローカーを必要とせずにサプライチェーンを完全にコントロールすることができるようになります。

キャリアは、輸送車両やレーンのキャパシティを掲載し、供給/需要に基づいてダイナミックな価格設定をし、想定燃料コストを調整することができ、自動的に自社のルートに貨物が予約されるようになります。

す。通関業者には、必要な場合、書類記入をサポートするためにアカウント権限が付与されます。必要情報はすべてスマートコントラクト上にあるため、このプロセスによりこれまでよりもずっと速く簡単になります。規制遵守のために、ShipChainには運送仲介業、運送取扱業で認証を受け、国際運送仲介の認証が求められるかもしれません。荷主がルートを予約している間に、ShipChainは目的順守のために貨物の公的予約業者になる必要があります。

The screenshot displays the ShipChain Web Platform. On the left, a vertical sidebar menu includes: SHIP CHAIN (highlighted), DASHBOARD, SHIPMENTS, QUOTES, BOOKINGS (selected), PRODUCTS, RATES, NETWORK, BILLING, REPORTS, HELP, and REWARDS. The main content area features a world map with a highlighted shipping route from South America to Africa. A callout box on the map shows a route option: MAERSK - 14 DAYS - \$2702 with a 'SELECT' button. To the right of the map is a 'Shipchain AI' section with a progress bar and three checked items: 'Enter Product Info', 'Enter Origin and Destination', and 'Select Carriers'. Below this is a box titled 'Your Next Steps are...' containing text: 'Selecting this route is 13 days longer but will save you from \$4237 to \$5104'. At the bottom left is a 'Your Shipment Details' form with fields: Commodity (Galvanized steel coils), HS Code (7210.11.00), Dangerous? (Yes selected), Net Weight (46,000lb), Load (Full Container Load), Origination (FOB Cartagena, Colombia), and Destination (FOD Bamako, Mali). To the right is a 'Shipment Routes' section with 'First Leg' options: XPO Logistics - \$509 (radio button), COSCO - \$552 (radio button, selected), and Xinhua Trans. - \$602 (radio button). Below this is a 'Select Second Leg' section with Delta Cargo - \$8200 - 1 days (radio button) and Maersk - \$2702 - 14 days (radio button).

追跡システムが一元化されたShipChain Web Platformの初版の発表日は、2018年第3四半期を目標としています。メンテナンスと今後も続けるキャリア統合は、追跡システムのために進行中のプロセスとなります。

運送 トークン

使用方法、目的、供給、需要

1件以上のフル運送 トークンがある所有権には、「ShipChain Membership Status」が与えられます。これは、輸送予約だけでなく、貨物追跡の目的のためにも、ブロックチェーンへのアクセスに必要です。

貨物輸送のためのブロックチェーン上のトランザクションは、トークンで支払われ、トークンで決済されます。ブロックチェーンに繋がっている ShipChain Web のプラットフォームにより、ユーザーは手持ちのトークンで直接支払うことも、輸送予約のために ShipChain からトークンを購入することもできます。(米ドル、ユーロ、仮想通貨などが使えます)。ShipChain は、SHIP トークンをほかの通貨と兌換する流動性と決済の簡素化のために、上場契約を進めようとしています。

各輸送トランザクションの20%までの価値があるトークンは、安全とタイムリーな配達だけでなく、アイドル時間の削減など環境に配慮した行為にも、「ゲーム的要素」のインセンティブとしてドライバー/キャリアに与えられる予定です。そこから、ドライバーは手持ちのトークンを取引所で売るか、ShipChain がギフトカード、ガソリン割引などの様々な商品のためにつくるパートナーシップを通じて、トークンを引き換えることになります。

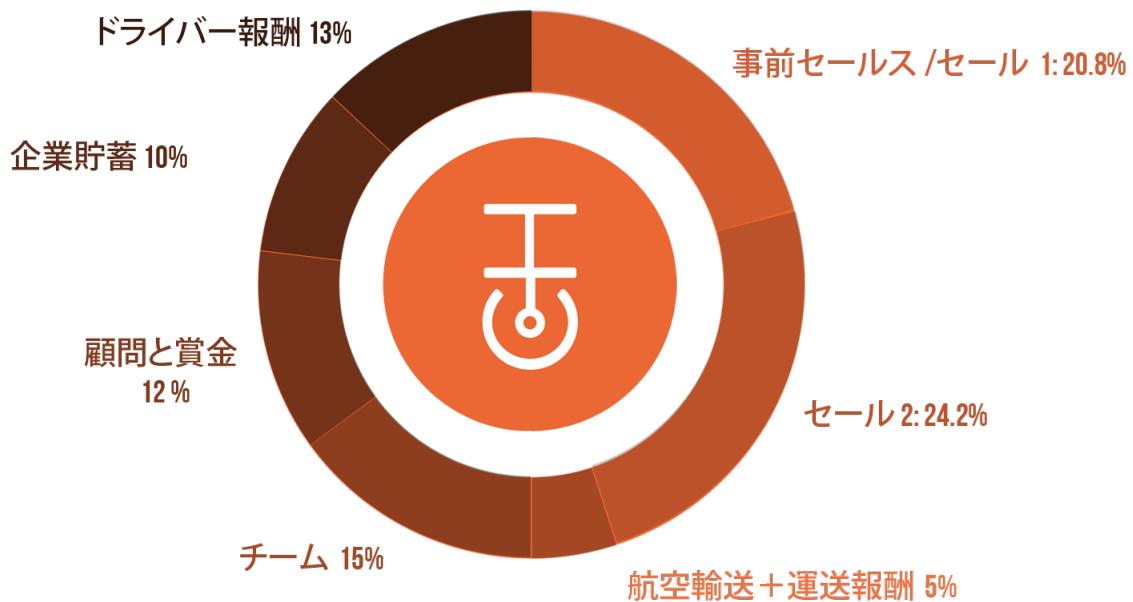
初期トークン世代イベント

ShipChain が取り組んでいる課題は、数兆ドル規模の業界全体におよぶものであり、歴史的にゆっくりとした動きである点、そして変化に対する抵抗です。当社は現時点の財源に基づいて商品を提供する予定ですが、当社の全展望を組み込むことは大きな試みであり、外部の財源に対してオープンになることで最適に提供されます。そのため、トークン生成イベント (Token Generation Event、TGE) を行い、ShipChain 経済のジャンプスタートさせ、最高の製品の提供をサポートする財源を補うために、当社のトークンの初回供給分を販売します。

この TGE (Token Generation Event) は複数のフレーズ内で出てきます。プリセール、セール1、セール2 等が含まれます。プリセールとセール1はすぐに始まるでしょう。2018年1月後に終わるでしょう。セール2は、私たちのウェブプラットフォームの実際の使用、完全な追跡システムのバージョン1.0、そして実在のクライアントの運輸送の実際のリベニューの生成を含むいくつかのマイルストーンが完了して始まるでしょう。私たちはセール1の1、2年後にセール2が始まると予想しております。

	先行販売	セール1	セール2
対象	プライベート	パブリック	パブリック
時期	2017年11月	2018年1月	マイルストーン完了時
数量	最大75百万輸送	29.17百万輸送	120.83百万輸送
上昇金額(米ドル)	20百万ドルまで	ETHにおいておよそ、10,000,000アメリカドル	その時分のオークション/マーケットによって決定される
参加者一人あたりの限度	25,000ドル～5百万ドル	10ドル～1百万ドル	10ドル～1百万ドル

当社のクラウドセールへの参加に興味がある方は、KYC/AML の「顧客確認」および「反マネーロンダリング」規制に準拠するために、一般的な審査プロセスを受ける必要があります。



優良ドライバー・イニシアチブ

ShipChain は、世界をより良い場所にし、温室効果ガスの排出による有害性から環境を保護することを誓います。当社の計画には、トークン全供給量の13%の保有量を、安全速度での環境に責任をもった運転に対するインセンティブとして5年以上配布することが含まれています。こうした奨励により、品物の安全でタイムリーな配達を最優先事項とすることが確実になります。



ユーチャーストーリー例

ShipChainが最も有用なケースをいくつか紹介するために、世界中で数千の同事業者が直面している現実の問題をもとに、架空の企業に関するフィクションのストーリーを考えました。実在するブランドまたは商標との類似は、偶然の一致か一般的な共通性です

大手食品メーカー

Chik-A-Burg Meatsは、非遵守行為に厳しい罰金とペナルティを与える、米国農務省(USDA)と米国食品医薬品局(FDA)の規制の負担増加という課題に直面しており、食品供給に関するあらゆるもの全工程の追跡が要求されています。米国食品安全強化法における新しいルールでは、飼料は農場からかいば桶まで追跡しなければならず、食品商品はサプライチェーン全体を追跡しなければならず、そして全輸送トレーラーは優先貨物と洗浄履歴の監査ログが必要であるということを定めています。大手の第三者運送会社はこれを遵守することをためらい、Chik-A-Burgに対し、この新しいチェックと測定に関するくどいルールで過剰な負担を強いられている、ほぼ独立しているドライバーを雇うように言ってきています。

目新しいブロックチェーン・ソリューションである ShipChainに入ることで、Chik-A-Burgはすぐに規制要件をみたすドライバーやキャリアを見つけて彼らと繋がることができます。過去に彼らのトラックに運び込まれた積荷が、危険廃棄物、医療機器、不適合物質のいずれでもないことを、過去のクライアントといった機密性の高い情報を明かすことなく実証して、積荷が食品サプライチェーン安全指令に準拠することを実証できます。情報粒度の高い追跡のために ShipChain Primeサイドチェーンを使うことで、RFID とバーコードをELD統合と組み合わせることができ、これにより農場から食卓までという言葉のとおり、供給のすべてのトレーサビリティと可視化が可能になります。小売業者、キャリア、そして顧客はみな一様に、農場、ロット番号、配送センター、港湾情報、さらに個別のトレーラーまですべてを、バーガー1個ずつの単位で検証することができます。より詳細な監査が必要とされる場合は、規制当局に対し、トレーラーの積荷や輸送の全履歴にアクセスすることができる、専用暗号化キーの組合せを提供することができます。

eコマース小売業者

AmazingSocks.clubは、コンテナ1つ分のフリース製の履物を中国のサプライヤーからシカゴにある自社倉庫まで輸送する必要があります。しかし、不誠実な中間業者に50%の料金を請求され、貨物を紛失された苦い経験があるため、ブローカーは使いたくありません。代わりに、フルタイム(夜勤と休日出勤もあり)スタッフとしてSteveを雇い、キャリアを探して、世界で靴下を移動させるロジスティクスを計画する仕事をだけをさせています。Steveは、非常に能力の高いロジスティクスのプロですが、いまでは海を越える輸送の計画、港での通関手続き、独立したオーナー・オペレーターとの交渉に要する時間のせいで、彼の役割が、AmazingSocksがクリスマス商戦と第4四半期の業績に向けてスケールアップすることを妨げるボトルネックになっています。経営陣は速やかに第二のSteveを雇う必要がありますが、これではロジスティクスがこの靴下会社の給与総額の12%を超えてしまいます。

ShipChainはこの状況をサポートすることができます。ShipChain Webでは、当社の先進インターフェースを使い、条件に見合う海上運賃、通関業者、複数のドライバー間の引き渡しスケジュールの検索やフィルタリングができ、Steveは巨大輸送ブローカーとしての役割を果たすことができます。彼は、迅速に

ドライバーと貨物船の組合せを探して、価格、スピード、運賃クラスに基づく彼のニーズに一致させることができ、あるいは市場ではない場所でオペレーターからの入札を依頼することができます。Steveは、目の前のウェブサイト上にあるすべての情報に満足すると、「コントラクトの作成および支払い」をクリックします。これは、法人クレジットカードに請求をし、ブロックチェーン上で完全な積荷目録を発行します。これで、Steve1人で4つの仕事をこなし、より多くの靴下をより速く移動させ、電話の保留を待ちながらではなく、家族と夕食を共にすることができます。

フリーランスの運送ブローカー

米国南東部の十数人のオーナー・オペレーターからなる協同組合は、キャリアを避けて、彼らの間で予約や運賃調整をするための団体です。お互いに気軽に電話をかけてスケジュールや空きを聞くようになって数年がたったとき、足の骨折する事故でAliceが道路から離れなくてはならなくなり、Atlantaのホテルの一室から引き渡しを手配し始めました。ブローカーとしての彼女はすぐに、その組合に決定的な改善をもたらすことを決心しました。

現在、AliceはShipChainを使って彼女の仕事仲間の輸送を管理しています。彼女は組合内の全ドライバーを監督して、新規の案件を最適なドライバーにあてることができ、必要な時はいつでもコンプライアンスや規制に関する書類仕事にアクセスすることができます。どこに向かっているのか、何を輸送しているのか、全員が知っています。ドライバーに問題が発生したとき、または休暇を取りたいときは、AliceがShipChainの市場から信頼できる予備のドライバーを見つけて、その穴を埋めるか、そのルートを引き継いでもらうことができます。さらに、いまではAliceは、履歴データからの洞察により、チーム内の問題を見つけることができ、安全かつスピードを落とした運転を促してサポートし、彼らのライフスパンを延ばすだけでなく、ShipChain Safe Driving Rewardsからの収益性も最大化できています。

賢い巨大ブローカー

Box2Uは業界トップの欧州輸送ブローカーのひとつであり、数千のドライバーを管理する数百のキャリアと関わりながら、毎年数百万のコンテナ（価値にして数十億ドル）を運んでいます。マージン率の縮小、より速くて安い配達を要求する顧客への義務、パートナーの多くが使用している追跡システムの固有の問題、これらを認識して Box2Uは、荷主が彼らの資産をきちんと追跡できるように、先進のWeb 2.0 プラットフォーム上で開発を始めました。これが悪いニュースでしょうか？実は、開発は4年前に始まつたのですが、現在システムはなんとか使う準備ができたところなのです。ドライバーとキャリアは正確なデータを自発的に提出することではなく、プロジェクト全体がもはや行き詰まり、埋没費用となっているようです。

Box2Uは、ソフトウェア会社ではないことは分かっています。自社のビジネスモデルの範囲外であることがすぐに証明されるような問題に数百万ドルを埋没させたあと、経営陣がShipChainウェブサイト上に掲載されている、このような活用事例に気づきました。ShipChain API は、全輸送データを保管するための早く、安全な元帳です。さらに、トラストレスなエスクロー・コントラクトとELD統合もあり、Box2U が開発しようとしていたシステム以上のものです。システム全体は、フリーかつオープンな方法でブロックチェーン技術を用いて開発されていますが、Box2Uのような競合他社でも、ShipChain技術を使って貨物管理のために自社ブランドのインターフェースを動かすことができます。

チーム



John Monarch - CEO

Johnは、国内で最も成長が速いフルフィルメント/3PL企業のひとつであり、米国南東部の最大企業のひとつでもある、Direct Outboundの創設者兼CEOです。彼は、郵便ロジスティクスや小包プライベートキャリアから航空、海上、インターモーダル陸上輸送まで、あらゆる方面においてロジスティクス業界に深く精通しています。



Lee Bailey - 最高技術責任者

フルスタック開発者、ブロックチェーン・コンサルタント、事業家を11年勤めました。Leeには、分散型処理システムの設計、セキュリティ保護、展開の経験があり、これには高予算な広告企業のための解析ツールセット、様々な分権型アプリケーションのためのスマートコントラクト、そして高速仮想通貨取引プラットフォームが含まれます。



Brian D. Evans - 最高マーケティング責任者

Brianは、Inc.500 Entrepreneurのひとりであり、米国で最も成長が速い広告・マーケティング企業で第25位の企業の創設者であり、Influencive.comの創設者でもあります。Brianは、オンライン広告の業界に15年以上いて、いくつかのトップ10アプリが数百万人のユーザーを獲得するのをサポートしました。彼は、Forbesの「世界のトップインフルエンサー」のひとりに、そしてInc.、Huffington Post、Influencive、Forbesのコラムで、「世界の最も影響力のあるビジネスジャーナリスト」の第4位に選ばれています。



Sam Rusani - 最高売上責任者

シリアルアントレプレナー、ブロックチェーン提唱者/投資者、人材マネージャーとして、Samは、Sony、Fender、Virgin、Universal Music、Ogilvy、Heineken、VISA、Mercedesのような世界の巨大ブランドと仕事をしたことがあります。彼はまた、国際企業にアドバイスをし、取引協定について代わりに交渉もしてきました。



Roger Crook - 最高戦略責任者

RogerはDHLグローバルフォワーディングの前CEOであり、セールスとEコマースのグローバル責任者です。ブロックチェーン/暗号化を含む FinTech、Logistics Tech、Logisticsの起業家、搅乱者、独立した戦略家でもあります。1988年よりドイツ郵便 DHL グループに勤務し、北米、南米、ヨーロッパ、中東、アフリカ、アジアでの業務で成功を収めました。RogerはDHLの多くの重要な顧客とビジネスユニットの背後にいる革新者でした。また、現在、Capital SpringboardのCEOでもあります。



Magnus Dufwa - 開発者リーダー、EU

Magnusはエンタープライズプロジェクトの開発において、18年以上の経験を持つC#、SQL、Solidityのシニア開発者です。年間400万件以上の取引を処理する財務処理システムを構築、管理し、広告オークションプロジェクトやICOのスマートコントラクトを開発しています。



Simon Bogdanowicz - 事業開発責任者

Simonはブロックチェーン投資家、成長株投資家、LaunchTeamの共同創始者です。NetflixやUnitedHealth Group、FedEx、Office Depot、Viacom、World Fuel Services、Raymond Jamesといった数多くの業界のFortune 500企業との業務経験があります。また、SimonはRoyal Bank of CanadaのトップレベルのM&A投資銀行家も務めました。



Clinton Senkow - Partnerships副社長

Clintonは、毎月何百万人もの読者を魅了するメディアアウトレット、Influenciveの共同創始者であり、最高執行責任者です。民間、公共、Fortune 100の企業との業務を行った様々な資金提供を受けたスタートアップで、パートナーシップ、セールス、マーケティングのトップを務めてきました。また、カナダを代表するG20 Young Entrepreneurs Allianceの元財務顧問であり、過去に二度メンバーを務めています。



Julian Zegelman - 法律顧問

Julianは法人弁護士であり、SuperLawyers®賞受賞者です。Rolith, Inc.を共同創立し、現在、ブティックの法人であり、世界中にオフィスのある証券会社であるVelton Zegelman PCのマネージングパートナーです。Julianは主に企業法務、証券、VC、暗号違反法に関する業務に携わっています。数多くの有名なトークン販売の顧問をしており、また、ブロックチェーンに焦点を当てたVCアンドであるBitFin Capitalの共同創始者でもあります。



Jesse Tevelow - Product Management副社長

Jesseは二度にわたりベストセラーを執筆し、10億、100億、1000億規模の起業家のマーケティングキャンペーンを管理するLaunchTeamの共同創始者です。Launchteam創始の前、JesseはTechstarsの第1期生であり、デジタル通貨を活用して、年間収益の数百万ドルを生むゲーム会社を共同創立しました。

顧問

地球で最も大きな産業のひとつを近代化するため、コアチームメンバーと一緒に専門知識を積極的に提供する実践的な顧問委員会を募集しました。



Chris Perdue

ChrisはPerdue Farmsの家族経営の4代目であり、広報担当者であり、Perdue Agribusinessの在庫管理部長です。Perdue Agribusinessの年間売上高は60億ドルを超え、アメリカのトップグレイン企業のひとつです。Chrisは様々なスタートアップに資金を提供し、アドバイスし、広告とマーケティング業界で約10年の経験があります。



Kevin Harrington

KevinはオリジナルのShark on Shark Tankというインフォマーシャルの発明者であり、「As Seen On TV」業界の先駆者です。500以上の製品を発売し、象徴的なブランドで世界中で50億ドル以上の売上を達成しました。また、KevinはEO(起業家組織)の共同設立者でもあり、現在は民間のコンサルティング会社を運営し、企業の流通の拡大、機会の分析、有名人との関係の構築、全チャネルでの効果的なマーケティングを支援しています。



Al Pettenato

Alはサプライチェーンのあらゆる分野でベストプラクティスの推進に成功した、変化に敏感なリーダーです。2012年よりXPO Logisticsの副社長を務めています。Alは以前、DHLの北米シニア副社長を務め、AMP Global Servicesの共同創始者でもあり、副社長も務めました。20年以上の幅広い管理経験があります。



Steve Schoch

Steveは大手企業で実績のある金融と運営のリーダーです。2017年1月までの5年間、Miramax Filmsの最高経営責任者と最高財務責任者を同時に務めました。Miramaxに参画する前は、世界最大のバイオテク企業であるAmgen, Inc.のコーポレートコントローラーと部門最高財務責任者を務め、収益を4億ドルから150億ドル以上に引き上げました。また、以前はeToys, Inc.の最高財務責任者を務め、会社のIPOを成功に導きました。



David McCarville

Davidはアメリカエネルギー省のYucca Mountainプロジェクトのための核廃棄物の輸送と処分の計画といった核物質や繊細な貨物の多様な国際輸送を管理において以前の専門的な経験を持つ弁護士です。ワシントン DC、ネバダ、アリゾナで物流と輸送業界の経験があります。



Brandon T. Adams

Brandonは多くの企業の株式を保有する、動機づけの雄弁家であり、シリアルアントレプレナーです。最近はエミー賞にノミネートされた Ambitious Adventuresの共同主催者であり、エグゼクティブプロデューサーのひとりでもあります。Brandonは Business Developmentの副社長であり、映画版 Think and Grow Richのアソシエイトプロデューサーでもあります。Brandonはクラウドファンディングやブランディング、PR、デジタルマーケティングの専門家です。



Derin Cag

DerinはRichtopiaの創始者であり、Richard BransonやGuy Kawasakiといった著名な観客を惹き付けています。INSEEC Group/モナコ大学のゲスト講師であり、Humaniqを含む多くのブロックチェーンテクノロジースタートアップのアドバイザーです。



Bryan Larkin,

Bryanはシステムとネットワークセキュリティーの両方と侵入検知、DDoS、Active Threat Response Mitigationで豊富な経験を持つ結果を重視する専門家です。VIPや「Digital High Value Targets」と考えられる個人のための「サイバーボディガード」サービスであるFaction Oneの共同創始者です。



David Andre

Davidは機械学習の役割に重きを置く科学者、発明家、起業家です。Cerebellum Capital, Inc.を共同創立し、代表取締役と最高技術責任者を務めました。また、Davidは初期段階の、特に人工知能に関する企業に対し、アドバイスをしています。スタンフォード大学のSymbolic Systemsの学士号を持ち、U.C バークレーの EECSでは人工知能に焦点を当て、博士号を取得しています。



Justin Wu

Justinは、ウォールストリートジャーナル、Samsung、NASA、インテルなどの企業に協力したことのある情報アーキテクトであり、成長マーケターです。また、企業のブランド周辺へのコミュニティ構築を手助けする成長代理店である Growthly の創始者でもあります。



Fred Von Graf

Fredは Fortune 50 企業でミッションクリティカルなアプリケーションやグローバルチームを管理し、Fortune 20でビジネス開発をリードし、ASU Startup Acceleratorを創立した経験豊富な技術専門家です。また、非常に成功した W3M.io ソフトウェア開発会社の創設者でもあります。



Joel Comm

Joelはインターネットのパイオニアであり、ニューヨークタイムズのベストセラー作家、キーノート講演者、ソーシャルメディアマーケティング戦略家、技術者、ブランドインフルエンサー、未来派でもあります。ウェブのパワーを動力化することに 20 年以上の経験があります。Joelは暗号技術に魅了され、マーケティング技術者 Travis Wright とトップ 100 のビジネスポッドキャストを作成しました。



Travis Wright

Travisはマーケティング技術戦略家であり、作家、コンサルタント、キーノート講演者、ブロックチェーン起業家、データ & 分析ギーク、技術ジャーナリスト、成長ハッカーでもあります。Norton ブランドの Symantec でのグローバルデジタルとソーシャルストラテジストの経験があります。アメリカ陸軍にロシアの言語学者として従事したこともあります。Wrightはデジタル広告 & コンテンツ代理店の CCP. Digital の共同創立者であり、最高マーケティング責任者です。Travisはトップランクのブロックチェーンポッドキャストである Bad Crypto Podcast と VentureBeat のポッドキャストである VB Engage の共同ホストです。



Irish McIntyre

Irishは、20 年以上にわたり、コラボレーションや CRM、情報セキュリティー、課税ソフトウェアにおける製品管理の専門知識を持つベテランの技術者です。Thomson Reuters のプロダクト管理の副代表として、Irishは世界の直接税、間接税、国際貿易管理をまたぐ、Fortune 500 企業や世界の 4 大会計会社が使用する ONE SOURCE ソフトウェアスイートを担当する製品チームを率いています。



Xavier Kochhar

Xavierは構造化されたデータと人工知能の専門家です。パソコンライゼーションエンジン、ビデオコンテンツ・メタデータの最大かつ最も細かい構造化データベースであるVideo Genome Project(Hulu により買収)の創始者です。VGP の前、Xavier は企業をメディアや広告、技術においてリーディングアドバイザリーサービス会社にするMediaLinkのマネージングパートナーでした。また、Walt Disney Company、William Morris Agency、L.E.K. Consultingで上級管理者を務めた経験もあります。



Justin Garcia

Justinはブロックチェーンのプロジェクトコンサルタントであり、暗号市場アナリストです。商品の輸入、デジタル製品のマーケティング、ブランディングに精通し、E コマース、デジタルマーケティング、コンサルティングの分野で12 年以上の経験があります。海外の複数の地域からの電子装置や繊維製品の輸入を成功させるビジネスを構築するため、開発と設計チームの編成や指導に長く携わってきました。

パートナー



Perdue Farms

Perdue Farmsはメリーランド州ソールズベリーに本拠のあるPerdue Foods and Perdue AgriBusinessの親会社です。Perdue Foodsはアメリカの鶏肉、七面鳥、豚肉加工の大手企業です。Perdue AgriBusinessはアメリカの穀物会社の中でトップにランクインしており、年間売上高は60億ドルを超えます。ShipChainとPerdue FarmsはPerdue Farmsのサプライチェーンの重要な部分を通じ、ブロックチェーンテクノロジーを実装するパイロットプロジェクトに取り組みます。



Direct Outbound

Direct Outbound Services LLCはサウスカロライナ州グリーンビルに本社のあるフルサービス倉庫およびサービス遂行センターです。2012年に設立され、手頃に顧客へのケアの質を向上させることを重視しています。Direct OutboundはEコマースやヘルスケア、政府、消費者に直接、B2B、小売、産業のカードパーティ物流サービスに焦点を当てています。Direct Outboundの倉庫スペースは数十万平方フィートにまで成長し、月に数十万のEコマースや小売パッケージを出荷し、多数の政府機関の出荷やダイレクトメールのニーズを支援しています。

INFLUENCIVE

Influencive

Influenciveは従来とは異なる考え方や起業家精神、マーケティング、ブロックチェーンに焦点を当たった毎月何百万ものミレニアルから購読されるメディアアウトレットです。Forbesに「急成長するメディア帝国」と称され、Huffington Postには「ミレニアル起業家向けの最も急成長を遂げている出版物のひとつ」と書かれました。



Sweetbridge

Sweetbridgeは衝突の多いグローバルサプライチェーンがLiquid Value Networksとなれるようブロックチェーンベースの経済プロトコルやアプリケーションの開発を支援しています。スイスに本拠のある非営利団体は世界中の興味ある業界技術者やブロックチェーンプロジェクト、オープンソースの貢献者を集め、ブロックチェーン同盟を形成しています。共通の目標はより迅速かつ公正な価値交換を実現し、運転資本を開放し、資源をより有効に活用し、すべての参加者の利益のために才能を最適化する分散した産業界のエコシステムを通して、脆弱な産業時代の商業を変革することです。



BiTA（トラック同盟のブロックチェーン）

BiTAは貨物業界のブロックチェーンアプリケーションに関し、共通の基準を開発するために、技術と輸送の経営者たちによって形成されました。また、同盟ブロックチェーン技術の教育を促進し、影響力のある企業間のコラボレーションのためのプラットフォームを提供します。BiTAの目標はブロックチェーン技術の開発に関心のある貨物技術業界の中の大手企業を集めることです。BiTAメンバーにはUPS、FedEX、CHロビンソン、コヨーテ、ブリッジストーンその他が含まれます。



クリプトバレー

クリプトバレー・アソシエーションは独立しており、政府サポート組織がスイスのツークの州に配置されています。ミッションとしては、ブロックチェーンに世界を先導するエコシステムを構築し、暗号法テクノロジーをスイスに構築する事です。クリプトバレーのメインフォーカスは、地域のエコシステムの設立と発展をターゲットにした地域主体プロジェクトの開発と実行にあります。クリプトバレーはまた、ロンドン、シンガポール、シリコンバレーそしてニューヨークのブロックチェーンにおける国際センターとの間のすでにアクティブであるコネクション上において世界的暗号法テクノロジー公共建築とクリプトバレーの架け橋になろうと取り組んでおります。

資金調達および予算

私たちは責任を持って資金を使うことに取り組んでいます。可能な限り早く最良のソリューションを提供するために適切にアセットを割り当てるためのプランの元より多くのお金を得ることは責任感がなく、より速く、より良い製品につながることはないと考えているため、クラウドファンディングの合計出資額を 6,000 万アメリカドルに制限しています。以下はTGEで調達した資金の使い道の最良推定値の予告です。

研究開発

シップチェーンはUI/X、フロントエンド、バックエンドと同様にソリデティーの完全開発チームを含むブロックチェーンテクノロジーにおける最先端を行きます。私たちはまた、それから追跡可能データ量のさらなる増幅へ向けてのハードウェア、インターネット化の開発者達を紹介します。サイドチェーン技術に関する研究は完了します。またチームはフィジカル開発とプラットフォームの取入れの両方の促進のため、現存する運輸送/追跡会社の回収へと踏み込むでしょう。

オペレーション

オペレーションチーム及び開発チームがアメリカで開始するだけでなく、Perdueのパイロットプログラムを南アメリカもアジア、ヨーロッパ、さらなるパートナー同様さらなるキャリアを持ってサポートします。ハードウェアの検査及びトラブルシューティングのできるサポートチーム、古いシステムとのフィールド統合が必要となります。クラウドとサーバー構造がウェブプラットフォームで必要になるでしょう。

マーケティング戦略

ShipChain財団は巨大企業、小さなビジネス業者、運送会社、トラッカー、ブランド支持者、その他パートナーと物流において同盟を形成しており、それはEnterprise Ethereum Allianceがイーサリアムと企業交友関係のために行ったものに似てあります。このイニシアティブは私たちの戦略にとって重要なカギであり、マーケティングの観点からだけでなく、我々の形成しているエコシステムのサポートをより幅広く強化することも含まれております。これからシーズン、ShipChainはこの取り組みをサポートするパートナーシップをアナウンスします。

ShipChainの核となるチームとアドバイザーは巨大ブランドやソーシャルメディア影響物の広告歴史の何十年もを背負うマーケティングやバブリックリレーションの経験を数々積み重ねています。シッピングスペースにおける有力なプレイヤーとしての私たちのブランドを確保しつつ私たちのメッセージを広げてくれるマーケティングキャンペーンを執行するため、私たちのチームでは独自に直接的、また通過的に交友関係を持っています。ShipChain は輸送、物流業における適切な人々にリーチするために関連するプラットフォーム上に広告を出します。

私たちはP.R.とコミュニケーションを内部的にまた第三者視点を通じて行い、私たちのコミュニティで、開発、イニシアティブ、また新しい交友関係をコンスタントにアップデートできるよう維持します。私たちのコミュニケーション戦略はプレスとマーケティング、また私たちの核となるチームを通してのコミュニティーの管理からなります。

ビジネス開発

新しいネットワーク作りと新しく先立つものを発見するために USベース及び、国際会議には参加します。US の物流企業との 1 対 1 のプライベート開発にさらなるフォーカスをあてます。地方のビジネスオーナーに魅力を伝え私たちのプラットフォームに招待するために シップチェーンでは説明会をいくつかの都市で運営します。

私たちはまた、素早い施行と大規模採用のため、企業、行政レベルで国際的に戦略パートナーを見つける事にフォーカスを当てます。私たちは海岸都市とアメリカの両海岸でチームメンバーを持ちます。

その他すべての取り組みの中でも私たちのビジネス開発がトップに立てるよう最大化させるため、広大な地理的エリアを抑えるために少なくとも一人ヨーロッパのメンバーを雇用します。このチームでは世界中の会議に参加することができ、より強いポテンシャルの戦略パートナーや顧客と出会う事ができ、より多くの交友関係を築く事が出来ます。

リーガル

リーガルであるということはシップチェーンにとってとても重要な点です。物流工業の多岐にわたる経験のある外部顧問を最良の手段とコンプライアンスのためのフレームワーク形成を始めるために確保、保持します。

キーテクノロジーの獲得と同様にシップチェーンの知的財産ポートフォリオを拡大することは重要です。食安全と近代化アクトレビュー、それから工業におけるキーパートナーへのアプローチのためのプロポーザルの作成のための顧問の確保、保持を行います。コンセプトテストの証拠のプラットフォーム最適化のための執行、管理ボディーの強化のため戦略的パートナーと共に取り組みます。

ブロックチェーンテクノロジーのアダプション強化のための食と薬剤管理に取り組むための力ギとなる人事課の確保、保持が私たちがこれから行う次なるステップとなります。行政、法人両レベルでのプラットフォームの急増の力となる国内、国外パートナーとの戦略的交友関係を私たちは引き続き強めます。ブロックチェーン全体の成長、工業基準としてのプラットフォームの取入れを促進する専門口ビーストを私たちは徐々に雇用していきます。同様にプラットフォームに対する追加のライセンス協定を開発していきます。

リベニュー モデル

シップチェーンはエンタープライズプラットフォーム開発同様、小規模、中規模の両ビジネスマーケット(SMB)に焦点を当てる二面性のあるリベニューモデルを取り入れます。これには以下が含まれます。

ShipChainウェブ

シップチェーンのウェブプラットフォームは昔からある仲介となるプラットフォームなしで、荷送り人が直接運送者にコネクトすることを可能にします。手数料は発送コストの小さなパーセンテージとなり、シップチェーンは典型的なテレマーケットの仲介業者を雇用する事を避けられます、販売コストを最小に抑えられるのです。この基本的なパーセンテージ手数料がシップチェーンウェブの輸送物上で高値で取引されるパートナー価値付加サービス同様、運送保険に対するパートナーシップに続く初期収入源となるでしょう。分かりやすい手数料システムで、シップチェーンは、荷送り人に運送業者からの実際のコスト、また古くからある仲介モデルと比べてどれくらいお得なのか提示します。以前の3-4日待たなければいけなかったのに対して即時予約が可能となります。

シップチェーンエンタープライズ

シップチェーンはまた、異なるデータソースと情報を最適化する必要のある大規模エンタープライズのためのカスタムサイドチェーンサイドチェーンソリューションの開発も行っております。シップチェーンは主なブロックチェーンに紐づいているすべての新しいサイドチェーンとともに、これを開発請として行います。これはクライアント単位での見積もりとなります、大規模ERP、いつも7桁以上となる施行となります。

ロードマップ



将来の開発

自動運転車両

自動運転の革命は間近です。ShipChainもそれに備えます。最近、運送者では各配達で安全性の確認が運送者レベルで行える陸上での引継ぎ、配達を促進しております。私たちは荷物窃盗や手違いを防ぐ新しい手段として、無線自動識別装置のタグ付けや2Dバーコーディング、さらにはブロックチェーンと接続されている荷台追跡センサーを提案しております。受け取り手の権限のない荷下ろしは記録され地理的データとして併合されます。この情報は公共的に確認できます。この方法で受け取り手や送り手は手違いや、喪失、盗難の恐れに対する安心が得られます。

透明性

ShipChainではブロックチェーンスペースにおいて透明性のレベルを大きく上げる計画をしております。パブリックチャットやフォーラムにてサポーターと働くコミュニティマネージャーとともに、私たちのチームでは、ソフトウェア開発の進捗を詳細に記した、3カ月毎の進捗レポートをそれに記載された全てのプランの進捗情報と共にリリースする計画を立てております。これらの3カ月毎の進捗レポートは最初のトークンセール後にスケジュールされており、開発チームからのコメント、実行チームからのコメント、取り締まり役からの概観コメント、更新されたタイムテーブル、その他、ShipChainプロジェクトの進捗に必要な情報が記載しております。

共通目的のサポート

ShipChainは運送産業によりよい環境ポリシーをサポート、推進する予定です。海上輸送における強い汚染である"バンカー重油"の使用より、環境への負担の少ない天然ガスや電気製コンテナシップ、高効率の運送レールの強化、運送業における燃料効率のゲーミフィケーションやテクノロジーを改善する燃料節約の利用、燃料消費量を軽減するためのAIの利用などへのシフトを強く推進しております。私たちの環境を守ることはとても大切です。また、運送業はコンスタントにそのカーボン装置を改善していくべきです。

こちらから詳細な情報を確認できます。shipchain.io

質問やコメントはございませんか?までご連絡ください。hello@shipchain.io